



岡山産業保健総合支援センター

《おかやまさんぽメールマガジン》 第76号 2014年6月2日(月)



## I N D E X

- 1 促進員便り  
『メンタルヘルス対策は1次予防から』
- 2 センターからのお知らせ(相談・研修・行事案内)  
\*平成26年度研修会のご案内
- 3 トピックス  
\*産業保健研修会のご案内
- 4 編集後記

- 
- 1 促進員便り

---

『メンタルヘルス対策は1次予防から』

メンタルヘルス対策促進員 浅沼英男

日本の高度成長期を担った団塊の世代700万人が来年・平成27年に65歳を超える。一方、平成24年の合計特殊出生率は1.41人で少子化の流れは続く。

高齢化の急速な進展と少子化(労働力人口の減少)の下、企業の人材確保は厳しさを増している。最近、人材の確保・抱え込みを目的にユニクロ1万6千人、スタバ8百人等パート・アルバイト・契約社員の正社員化の動きが広がっている。

ここからが本論である。企業の「メンタルヘルス対策」の必要性・重要性は十分に認識され取り組みは広がっているか。平成25年9月厚生労働省公表「平成24年労働者健康状況調査」によると、メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業所は平均47.2%（平成19年33.6%）でまだ半数に届かない。（厚生労働省は平成32年100%達成を目指す。）

取り組んでいない理由は、①「必要性を感じない」51% ②「取り組み方がわからない」31.6% ③「専門スタッフがない」22.4%となっている。

私ども促進員の果たす役割は上記の理由・悩みに応え、解消に役立つことに尽きる。職場のメンタルヘルス対策は「一次予防」が重要であるといわれている。具体的には「メンタルヘルスカケアを推進するための教育研修・情報提供」と「職場環境等の把握と改善」である。

（参考）

自殺やうつ病による休業・失業などによる社会的損失額（国立社会保障・人口問題研究所）

損失額 2兆7千億円（平成21年・1年間の推計）

内訳は、その年に自殺で亡くなった方が亡くなられずに働き続けた場合に得ることができる生涯所得1兆9千億円とうつ病によって必要となる失業給付・医療給付等の減少額8千億円。

前述の「労働者健康状況調査」で「取り組んでいる」内容を見ると「労働者教育」46.7%「管理監督者教育」44.7%社内相談窓口41%が主な取り組みである。本年度の「メンタルヘルス対策支援事業」は事業所の「管理監督者教育」を中心に取り組むこととなるが本年度の取り組みでは、「地域産業保健事業」の対象事業所にも注力する。

「岡山労働局」「労働基準監督署」「地域産業保健センター」との連携を密にし、県下事業所のメンタルヘルス対策の支援活動に取り組んで参りたい。

-----  
メンタルヘルス対策を支援します。

○相談・問い合わせ

相談員が、メンタルヘルス全般のご相談に応じます。来所・電話・FAX・メールにてご相談いただけます。ご相談方法、相談員のプロフィールと相談日程等については、こちらをご覧ください。

※なお、当センターは、医療機関やカウンセリング機関ではありませんので、診療やカウンセリングは行うことはできません。

○個別訪問支援

メンタルヘルス対策促進員が皆様の職場を訪問し、メンタルヘルス対策をお手伝いさせていただきます。

- ・管理監督者向けメンタルヘルス教育
- ・職場復帰支援プログラム作成のための支援
- ・メンタルヘルス対策に取り組むための支援

興味を持たれた方は、お問い合わせください。

<http://www.okayama-sanpo.jp/okayama-mental.html>

---

2 センターからのお知らせ（相談・研修・行事案内）

---

■ 平成 26 年度 岡山労災病院産業保健研修会のご案内 ■

実際に産業保健現場で実務を行う機会のある方を支援するための事例検討を中心とした『アドバンストコース』として実施します。職種は問いません。産業医の生涯研修単位を取得できます。

対 象：

【6/12】産業保健に関心のある方。

【7/17・8/7】6/12の受講、または総論内容をまとめたDVDの視聴を推奨します。（DVD入手は、<http://www.unit-gp.jp/eisei/wp/?p=1809>）

※DVD入手の際に必要な『キーワード』は、研修会申込時にお知らせ  
します。

受講料： 3,000円

(資料代としてNPO法人が管理します。受付時にお支払い下さい。)

定員： 40名

◆平成26年6月12日(木) 19:00~21:00

演題： ルール・業務遂行レベルにもとづくメンタル対応(応用編)

講師： 高尾総司(岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師)

岸本卓巳(岡山労災病院 副院長)

場所： 岡山労災病院 別館3階会議室

単位： 生涯専門2単位

◆平成26年7月17日(木) 19:00~21:00

演題： 自らメンタル難渋事例を生み出さないための視点

グループワークによる事例検討

講師： 高尾総司(岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師)

岸本卓巳(岡山労災病院 副院長)

場所： 岡山労災看護専門学校(岡山労災病院敷地内) 1階会議室

単位： 生涯専門1単位、生涯実地1単位

◆平成26年8月7日(木) 19:00~21:00

演題： メンタル指針4つのケアの負の側面について考える

グループワークによる事例検討

講師： 高尾総司(岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師)

岸本卓巳(岡山労災病院 副院長)

場所： 岡山労災看護専門学校(岡山労災病院敷地内) 1階会議室

単位： 生涯専門1単位、生涯実地1単位

《産業保健研修会お申込みはこちらから》

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

---

■ 岡山産業保健総合支援センター主催セミナー・研修会 ■

場 所： ピュアリティまきび 会議室（岡山市北区下石井 2-6-41）

受 講 料： 無料

※ お車でお越しの際は、ピュアリティまきびの駐車場をご利用ください。  
駐車場は無料をご利用いただけます。駐車券は、お帰りの際にフロントまでお持ちください。但し、駐車場が満車の場合はご利用いただけません。ご注意ください。

研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

-----  
【健康管理についての研修会】

日 時： 6/4（水） 14：30～16：00

研修テーマ： 健康診断後の事後措置について

内 容： 健診後の事後措置についておさらいします

講 師： 成松相談員

日 時： 6/17（火） 14：00～16：00

研修テーマ： 熱中症を予防し元気で夏を過ごしましょう

内 容： 夏をクールに過ごすために気をつけることを一緒に考えよう

講 師： 福岡相談員

日 時： 7/3（木） 14：00～16：00

研修テーマ： 職域における過重労働・メンタルヘルス対策について

内 容： 職域の過重労働・メンタルヘルス対策についてわかりやすく  
講演します

講 師： 道明相談員

日 時： 7/14（月） 14：00～15：30

研修テーマ： 転倒予防

内 容： 転倒予防について産業保健の観点から出来る事を解説しま  
す

講 師： 中村相談員

日 時： 7/25（金） 14：00～16：00

研修テーマ： 職場におけるハラスメント

内 容： 事例検討、解説

講 師： 中島相談員

日 時： 9/3（水） 14：30～16：00

研修テーマ： 過重労働対策について

内 容： 過重労働対策についておさらいします

講 師： 成松相談員

日 時： 9/30（火） 14：00～15：30

研修テーマ： 元気で楽しく働こう

内 容： 職場のメンタルヘルスは重要ですが、社員の皆さんが元気になるための工夫について

講 師： 福岡相談員

-----  
【メンタルヘルスについての研修会】

日 時： 6/3（火） 13：30～15：00

研修テーマ： メンタルヘルスに関する病気について

内 容： メンタルヘルスに関する病気について、事例検討

講 師： 山下相談員

日 時： 8/6（水） 14：00～16：00

研修テーマ： メンタル不調による休職からの職場復帰支援について

内 容： 講義及び症例呈示

講 師： 大月相談員

日 時： 8/21（木） 14：00～16：00

研修テーマ： カウンセリング I

内 容： カウンセリングとは？

講 師： 武田相談員

日 時： 9/8（月） 9：30～11：30

研修テーマ： 途上国・新興国赴任のヘルスマネジメント

内 容： 最近、日本企業の進出が増えている東南アジアやイスラム国  
を含めた渡航医学一般（感染症・メンタル・医療事情）

講 師： 勝田相談員

日 時： 9/18（木）14：00～16：00

研修テーマ： カウンセリングⅡ

内 容： カウンセリング（傾聴技法）

講 師： 武田相談員

-----  
【産業看護職の方向けの研修会】 ※対象：産業看護職の方

日 時： 7/29（火）14：00～16：00

研修テーマ： 産業看護職の基本

内 容： 産業看護の定義・役割等を再確認しましょう

講 師： 福岡相談員

-----  
【会場が「岡山大学鹿田キャンパス」の研修会】

※下記研修会の会場は「岡山大学鹿田キャンパス」

研究棟基礎研究棟1階（岡山市北区鹿田町2丁目5番1号）です。

※受講料無料。駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

※シリーズとなっていますが、各研修会単独で受講できます。

※産業保健研修会（岡山労災病院）の講師を務める高尾総司先生の研修  
会です。「職場は働く場所」の大原則を前提に、メンタルヘルス対策を考  
えます。「メンタルが悪いかどうか」ではなく、「働けているかどうか」にフ  
ォーカスして判断する方法とは？

日 時： 6/16（月）14：00～15：30

研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ

内 容： ルール・業務遂行レベルにもとづく対応 総論

講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

日 時： 7/15（月）14：00～15：30

研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ

内 容： 第1回 書式のミニマムセット  
講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

日 時： 8/18（月）14：00～15：30  
研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ  
内 容： 第2回 半日勤務の是非  
講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

日 時： 9/22（月）14：00～15：30  
研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ  
内 容： 第3回 家族の関与の重要性  
講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

-----  
産業医研修会・セミナーのお申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

- ▼研修会の受付は各研修会会場で行います。直接、お越し下さい。
- ▼今後、研修会開催場所に関しては変更になる可能性があります。変更になった場合は、速やかに御連絡いたします。
- ▼お問合せは、下記アドレス宛にお送りください。

E-mail : [info@okayama-sanpo.jp](mailto:info@okayama-sanpo.jp)

---

### 3 トピックス

---

#### ■産業保健研修会のご案内■

対象：産業保健に関心のある方（職種を問わない）

-----  
《国立病院機構岡山医療センター（岡山市北区田益 1711-1）会議室》

受講料：2,000円

◆平成26年8月26日（火）19：00～21：00

演題：ルール・業務遂行レベルにもとづくメンタル対応（原則編）

-----

《岡山第一生命ビルディング（岡山市北区下石井 2-1-3）3 階会議室》

受講料：10,000 円

◆平成 26 年 7 月 5 日（土）13：00～18：15

演題：

『メンタルヘルス各論 労働安全衛生法改正にともなうメンタルヘルスチェックへの対応』

『健康診断事後措置各論 -就業管理者が安全配慮を果たすために-』

『健康診断事後措置の実際 -糖尿病コントロール不良社員への運転制限についての議論-』

『メンタルチェックへの対応 グループワーク』

『糖尿病社員への運転制限の是非を問う（パネルディスカッション）』

・・・産業保健研修会の詳細は、こちらでご確認ください。

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke-z.html>

---

#### 4 編集後記

---

平成 26 年度の研修会が始まりました。今年度から、午前中開催の研修会、新しい講師を迎えて岡山大学で開催の研修会と、新しい試みをしております。受講無料の有益な研修会に是非一度お越しくください。

-----

次回の第 77 号は

7 月 1 日（火）の配信予定です。